



入園のしおり



保育所型認定こども園

門前にここにこども園

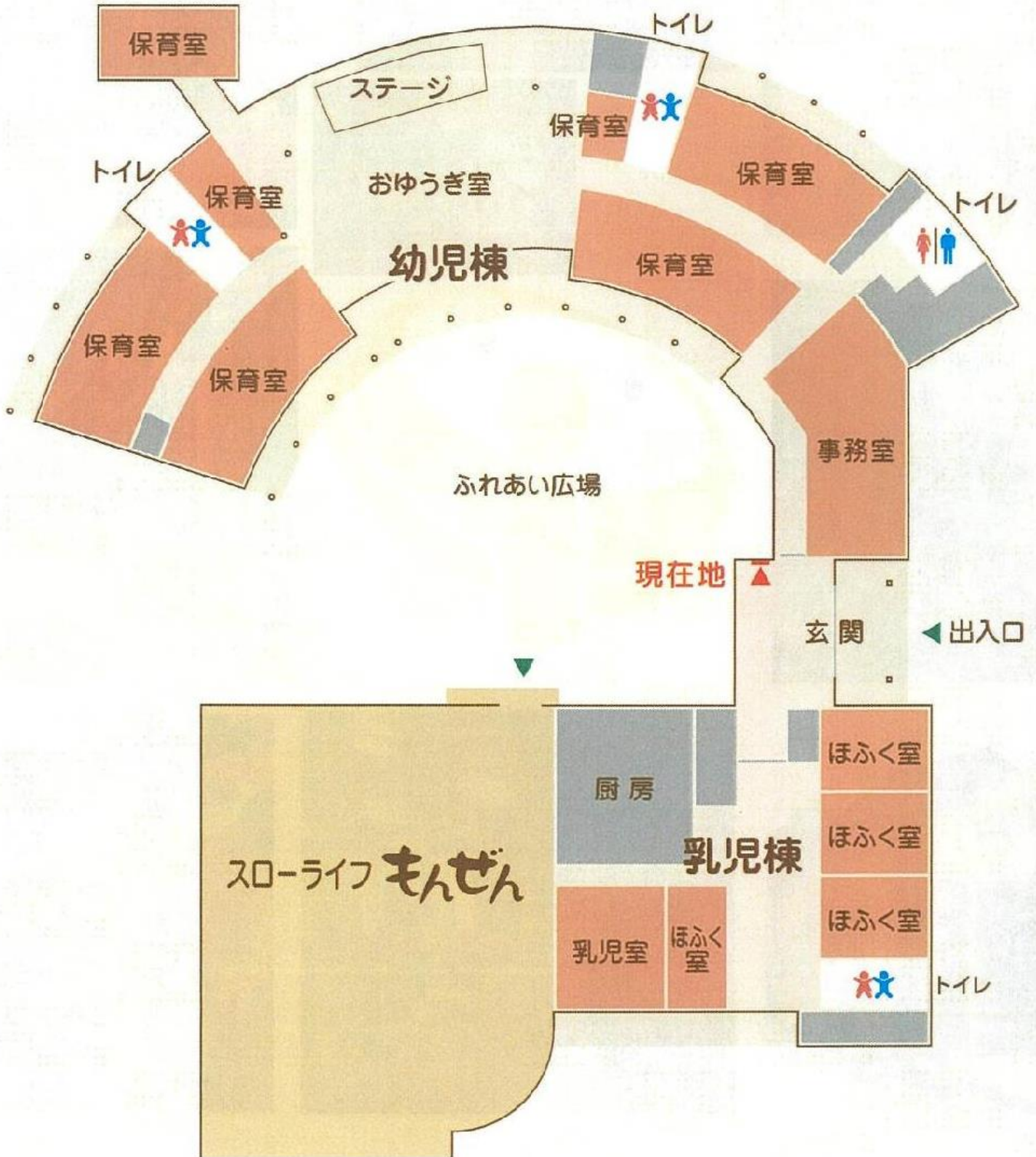
〒942-0063

上越市大字下門前 1910 番地

電話 025-545-6600

FAX 025-545-6601

門前にこここども園





こども園の概要

施設名	： 門前にここにこども園	設置者	： 株式会社 リボーン
所在地	： 上越市下門前 1910 番地	敷地面積	： 9642.73 m ²
開所	： 平成 19 年 4 月 1 日	移行	： 令和 4 年 4 月 1 日
開園日	： 365 日/年	定員	： 220 名
開園時間	： 7：00～19：00	入園年齢	： 概ね 3 ヶ月から
休日一時保育	： 実施	延長保育	： 実施

《教育・保育時間》

- | | |
|------------------------|--------------------|
| 1.標準時間の認定を受けた方の利用可能な時間 | 月曜日～土曜日 7：00～18：00 |
| 2.短時間認定を受けた方の利用可能な時間 | 月曜日～土曜日 8：30～16：30 |
| 教育標準時間の方の利用可能な時間 | 月曜日～ 曜日 9：00～15：00 |

《保育料》

上越市の基準により決定されます。

《延長保育・休日一時保育》

保護者の就労・看護・介護その他の事情により休日一時保育・延長保育をご利用になれます。
いつでもご相談ください。

-利用料金-

○休日一時保育…祝日・日曜・年末・年始

3歳未満児 昼食・おやつが必要です。 1日 1,400円

3歳以上児 昼食・おやつが必要です。 1日 1,000円

○延長保育

① 標準時間認定を受けた方

月曜日～土曜日 18：00～19：00(200円)

*18：30におやつを提供しますので、おやつ代(100円)をいただきます。

② 教育標準時間・短時間認定を受けた方

月曜日～土曜日 16：30～19：00の間、30分毎に100円の料金がかかります。

*18：30におやつを提供しますので、おやつ代(100円)をいただきます。

③ 休日一時保育を受けた方(当保育園以外の園児・未就園児)

7：00～8：30と16：30～19：00の間30分毎に100円の料金がかかります。

*入園されて休日保育を利用する方は、早朝料金は不要です。平日の延長保育と同等の扱いになります。

教育及び保育の目標及び理念

幼児教育の充実を図り豊かな心の育ちを育む
～ともに育ちあい幸せな未来を～

～目指す子ども像～

心身ともに健康で生活力のある子ども

～教育・保育方針～

一人ひとりを大切に、子どもの自己肯定感を育む
「個」を大切に、安心して自己発揮できるよう保育します

相手を想うやさしい気持ちを育む
お年寄りや異年齢と豊かな心の交流を行います

自分で考えたり試したりし、意欲と創造力を育む
一人ひとりの「やりたい」をかなえる保育をします

友だちと仲良く遊ぶ中で、コミュニケーション力を育む
「聴く」「話す」「歩み寄る」「喜び合う」の経験を大切にします

～強化活動～

自然体験：園外活動（妙高自然の家） 遠足 散歩

健康：幼児体育 リズム体操

人間関係：お年寄りとの交流 異年齢保育

言葉：カルタ作り 英語で遊ぼう 絵本

表現：ipad 活用 絵画制作

食育：野菜栽培 味噌作り

門前にこにこ子ども園の取り組み

心身ともに健康で
生活力のある
子ども

21世紀に生きる
力を育む

老人施設の方や
卒園児と交流を
深める

表すって
気持ち良い!
「表現力」

友達と一緒に
作り上げた
満足感を味わう

門前にこにこ子ども園
ならではの
思い出の作品

何でも
やってみたい!
「チャレンジ
精神」

病氣しないよ!
丈夫な体!
「運動力」

わかって
楽しい!
「集中力」

食べるの
大好き!
「食育力」

様々な経験を通して自信を持って自分を表現する

～強化活動～

自然体験

健康

人間関係

言葉

表現

食育

・園外活動

・幼児体操

・世代間交流

・英語、カルタ

・iPad

・味噌づくり

こども園の特色① ～表現～

KitS（iPad）活動

対象：3,4,5 歳児

内容：KitSでは「21世紀を生きる力」として次の3つの力を育てることを目標に活動を進めていきます。●想像力 ●チームワーク力 ●ICT活用力

- ・ICTという「道具」を使ってお友だちと協力をし、自信をもって表現する力を養います。
- ・十人十色の個性を発揮し想像力を伸ばしていきます。(世界で一つだけの作品)
- ・先生は「教える」存在から、「見守り、手助け」する存在へ。
- ・ほめ上手になります。



仲間と協力しあって楽しみます



出来上がった作品は、みんなの前でプレゼンをします



おじいちゃん・おばあちゃんに教えてあげて、一緒に楽しみます



こども園の特色② ～言葉～

英語遊び

対象：4. 5 歳児

内容：高田イングリッシュスクールから先生を招き、一緒に活動を楽しんだり海外の文化に触れたりします。

毎週のレッスン時間以外にも、普段の保育の中で子どもたちが英語に触れる機会を増やし、英語耳を育てます。



小さいお友だちも英語を遊びの中から楽しめます



身体を動かして英語耳を育てます

こども園の特色③ ～運動～

幼児体育

対象：全園児

内容：鉄棒・マット・跳び箱・巧技台等の活動を日々の遊びの中に取り入れ、楽しみながら様々な身体の動きが経験できるようにしています。

自分自身の身体の使い方や力のコントロールの仕方を身に付けられるよう、一人ひとりの発達に沿った幼児体育を行います。



こども園の特色④ ～食育～

味噌作り

対象：4. 5 歳児

内容：公共施設の工房にて 100 kg の味噌を作ります。半年寝かせたのち、卒園し、1 年生になったお友だちを招待して、年長児と職員とで味噌開きをします。

新鮮なきゅうりにつけて食べる味噌や豚汁にして飲むみそ汁は、特別なものがあります。その時の歓声や五感をくすぐる体験は、食育ならではのものです。



～味噌仕込み
の様子～



～味噌開きの様子～



半年寝かせた味噌を開ける瞬間です

こども園の特色⑤ ～世代間交流～

日常的な触れ合い、おやつ、行事

対象：全園児

内容：幼老複合施設を活かして、日常的にふれあう機会を見つけられています。また、一緒におやつを食べたり制作をしたりと楽しい時間を共有します。自然と子どもたちは、おじいちゃん・おばあちゃんが喜んでくれることを考え出します。それが相手を思いやる気持ちに繋がっていくものと信じています。



たくさんの経験・ふれあいを通じて
情緒が育まれます



こども園の特色⑥ ～自然体験～

遠足。お泊り保育

対象：3,4,5 歳児

内容：自然の中での活動は「生きる力」を育んでくれる大切な要素が隠れています。

- ① 身近な環境に親しみ、自然と触れ合う中で様々な事象に興味や関心を持ちます。
- ② 身近な環境に自分から関わり、発見を楽しんだり、考えたりし、それを生活に取り入れようとしています。
- ③ 自然に触れることにより五感を刺激し、好奇心を育み、感動を知り、感受性を高めていきます。

自然に対する興味関心や自然の中で他人と協力し合うという体験が、学びつな갑니다。

住宅街に立地する中、遠足を通して体験できるよう、3歳以上児で妙高自然の家に行き体験活動を展開しています。

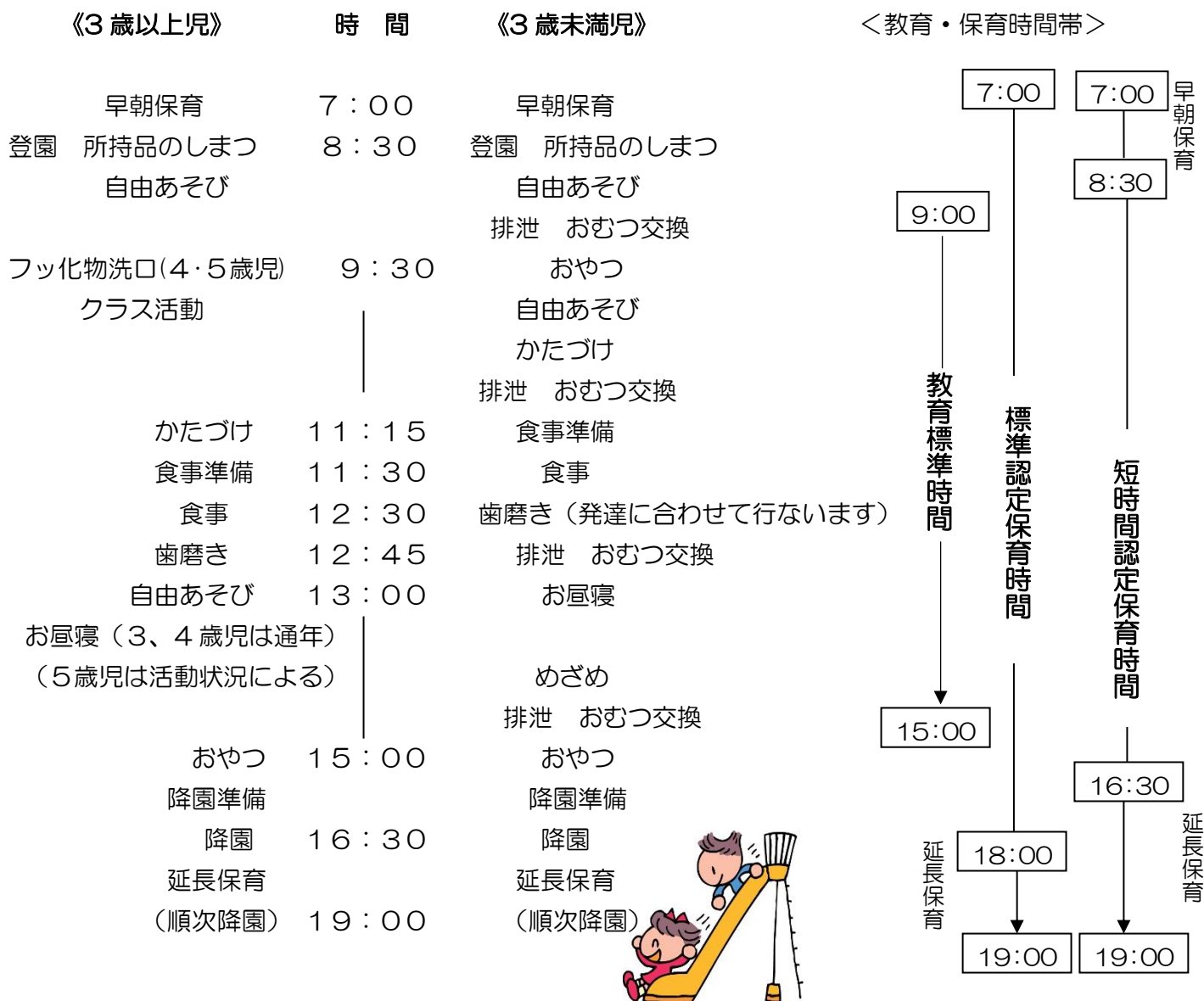


年間の主な行事

※年度によって内容が変更します

4月	入園式 歓迎会 お花見 保護者会総会	10月	秋の遠足 運動会
5月	野菜の苗植え 子どもの日の集い 春の遠足	11月	妙高自然家での活動
6月	フリー参観 親子活動(遠足)	12月	発表会 クリスマス会
7月	七夕まつり 水遊び 味噌開き	1月	新年お楽しみ会 みそ仕込み 雪遊び・そり遊び
8月	園外保育(プール) 夏まつり	2月	豆まき フリー参観
9月	秋の遠足	3月	ひなまつり お別れ会 保護者会総会 卒園式

こども園の一日





お願いとお知らせ

家庭との連携

- 園への送迎は保護者の皆様の責任でお願い致します。
代理の方のお迎えの時は、前もってお知らせください。
- 朝夕の送迎の時間は大変混雑しますので、安全に十分ご注意ください。
また、短時間でもエンジンを止め、鍵をかけてください。
- 給食は、実食徴収のため、欠席及び遅刻は9時までにコドモンにて連絡をください。変更があった場合は9時30分までに電話連絡をください。
- 持ち物全てに名前を書いてください。
- 提出物は、期日までに提出して下さるようお願い致します。
- 入園後、少しずつ園に慣れていくよう、慣らし保育をしています。

必要経費

年間、次のような経費がかかります。

- 保育料…毎月、引き落とし又は、現金振込み
- 保護者会費…月額園児1人200円(年に1回、2400円集金します)
- 特別保育料(利用者のみ)…延長保育料、休日保育利用料
- その他…必要に応じて保育教材代、など徴収することがあります。
* 保育料に他にかかった料金は、月末に引き落とし又は、現金徴収

年間使用の教材・用品について

保育をする上で次の用品を個別集金させていただきます。

- 全園児(クラス帽子・通園バッグ)
- 2歳児(自由画帳)
- 3歳児(クレヨン・自由画帳)
- 4歳児(自由画帳)
- 5歳児(自由画帳・月刊誌)

課外活動について

16時から園内にて、希望するお子さんは課外活動に入会することができます。

- M.J SPORT (体操教室) 3歳以上児～
- 樋口音楽教室 (リトミック教室) 4歳以上児～
- 高田イングリッシュスクール (英語教室) 4歳以上児～

事故防止と安全



- ・週1回の園舎内外の環境及び遊具等の安全点検
- ・交通安全教室 年1回 5歳児
- ・避難訓練(火災,地震,不審者,風水害) 月1回
- ・幼児防犯教室(子ども安全教室) 年1回 4.5歳児

健康管理計画

- ・園医による健康診断, 肥満度チェック 年2回 《園医:長谷川内科医院》
- ・歯科医による歯科検診 年2回
- ・虫歯予防教室 年1回 4歳児
- ・尿検査 年1回 4.5歳児
- ・視力検査 4歳児
- ・フッ化物洗口 4.5歳児
- ・身長,体重測定 月1回
- ・登園時の健康チェック(毎朝)
- ・保護者からの連絡票による投薬



病気やけがの対応

- ・保護者へ連絡
病気…登園時の視診と保護者からの伝達を大切にし、急な発熱や下痢などの場合は症状に応じて保護者に連絡をします。
怪我…応急手当ををし、医療機関と連絡を取って保護者へ知らせます。
(あらかじめ主治医の確認をしておきます)
*原則として保護者の方に連れて行っていただくか、緊急の場合や連絡のつかない場合は、園で連れて行きます。(タクシー利用)

災害時の対応

- ・水害,洪水発生時の避難場所は、隣接の老人福祉施設「スローライフもんぜん」4階です。
- ・第1避難場所は遊戯室、第2避難場所は南側駐車場、第3避難場所は教育プラザ体育館です。

個人情報保護方針について

- ・株式会社リボン個人情報保護方針に基づいて、プライバシーを守ります。
- ・いただいた個人情報(氏名,住所)は保育園用務以外に使用するものではありません。
- ・肖像権については同意書をいただいております。

その他

- ・ご意見、ご要望は随時受け付けています。玄関の所に投書箱が用意してあります。
- ・月に1回確認をいたしますが、急ぎの場合は直接事務室にお出でください。

☆給食☆

園の給食は、子どもたちの健全な発育・発達・健康の維持増進の基盤です。

みんなで一緒に食べる楽しい食事を通して心を育み、望ましい食生活習慣の形成を図ります。

《食育とは》

毎日、口にする食べ物が、私たちの身体をつくり成長させ活動源となり、病気に抵抗する力を生み出します。乳幼児期からいろいろな経験を通して、身体に良い食べ物を選ぶ力を学び、食への興味関心を持ち、生きる力を育てていきます。

- 毎日の給食を通して食べることの大切さを伝え、食品やメニュー内容や食事のマナー(挨拶、食べ方等)、衛生習慣(手洗い、歯磨き)についても実践の中で学びます。
- 野菜の栽培やクッキング、味噌作りを行っています。

《内 容》

区分 年齢	午前	昼	午後
0 歳児	月齢に適したおやつ、離乳食		
1.2 歳児	おやつ	主食、副食 (完全給食)	おやつ
3.4.5 歳児	×	副食(おかずのみ)	おやつ

※3.4.5 歳児は副食のみで完全給食ではありません。

(誕生会等の行事食は完全給食となりますので、主食はいりません)

★主食

- 0.1.2 歳児は、主にごはんです。
- 3.4.5 歳児は、家庭からごはんを持参します。
ごはん量の目安は、3 歳児 100g、4 歳児 110g、5 歳児 120g です。
*個人差がありますので、調整してください。
- 希望者には主食を提供(有料)しています。
月単位 1,000 円(申し込みは、利用日の 1 週間前迄)
一日単位は、60 円(申し込みは、当日受け付け 9:00 迄)

★副食

- 主菜、副菜
食品群(肉、魚、卵、豆、野菜等)や料理方法(煮、焼、揚、炒、蒸)等を考慮し、バランスのとれたおかずです。

★おやつ

- 飲物 主に牛乳
- 菓子等 月に 1~2 回程度、手づくりおやつ



《食物アレルギー児への対応》

- 個々の状況により、可能な限り対応しています。*医師の指示書が必要です。

☆食物アレルギーについて☆

《初めて食べることを避ける》

初めて食べる食品にアレルギー反応が起こるかどうかは、食べてみないとわかりません。食物アレルギーの有無に関わらず、家庭で数回食べていただき症状が誘発されないことを確認したうえで、園の給食やおやつを食べるようにご配慮ください。

《食物アレルギーをもつ園児への対応》

食物アレルギーは、早いうちから対応を取ることで早期改善に繋がるため、医師の診断に基づき適切に行っていくことが大切です。

当園では、医師から「食物アレルギーのため原因食品の除去が必要」と診断された場合、給食やおやつにおいて、指示された食品の除去または、代替の対応をしています。

《診断書(指示書)》

食品の除去は、医師の診断や指示のもと行います。口頭での伝達では間違いが生じてしまう恐れがあるため、必ず医師に診断書(指示書)を書いてもらい園に提出してください。

また、誤飲誤食にないように注意をしますが、集団生活の中では万が一の誤飲誤食も考えられます。その時の対応についても、医師に確認をお願いします。

《経過観察》

引き続き除去が必要かどうかの診断を年1回および半年に1回検査を受けていただき、診断書(指示書)の提出をお願いします。(検査時期は医師の判断によります)

《除去解除》

医師の指示で、食品除去がなくなると診断された場合、除去食品を何度か繰り返し家庭で飲食してください。安全に飲食できることが確認されれば、園で除去食品の解除を行います。

《自宅での食事》

園では誤飲誤食事故を防ぐため除去食で対応を行っています。そのため除去食品の代替食品から成長発達に必要な栄養素をバランスよく食べていただけるように、不足分の栄養素は家庭で補っていただきたいと思います。

乳児で母乳栄養の場合は、母乳からアレルギー物質が子どもに移り症状が出ることもあります。その場合、お母さんも同じ食品の除去が必要になります。

加工食品は、アレルギーの原因物質が入っていることがあります。原材料の表示を確認後、購入するようにお気を付けください。

☆病気時の対応☆

○発熱時

登園を控えていただくのが望ましい場合	保護者に連絡をさせていただく場合
<ul style="list-style-type: none"> 朝から体温が37.5度以上あり、元気がなく機嫌が悪い 24時間以内に38度以上の発熱があった 24時間以内に解熱剤を利用している 食欲がなく朝食水分がとれていない *1歳以下の乳児の場合、上記に加え平熱より1度以上高い場合 	<ul style="list-style-type: none"> 38度以上の発熱がある 食欲が無く水分が摂れない 午睡中、咳で眠れず目覚めてしまう

○下痢時

登園を控えていただくのが望ましい場合	保護者に連絡をさせていただく場合
<ul style="list-style-type: none"> 24時間以内に2回以上の水様便がある 食事や水分を摂ると下痢がある 下痢に伴い普段より体温が高めである 普通便の確認が取れていない 	<ul style="list-style-type: none"> 水様便が2回以上ある 食事や水分を摂ると下痢をする 腹痛を伴う下痢がある

○嘔吐時

登園を控えていただくのが望ましい場合	保護者に連絡をさせていただく場合
<ul style="list-style-type: none"> 24時間以内に2回以上の嘔吐がある 食欲がなく水分も欲しがらない 嘔吐に伴い普段より体温が高めである 	<ul style="list-style-type: none"> 2回以上の嘔吐があり、水を飲んでも吐く 咳を伴わない嘔吐がある 吐き気が止まらない お腹を痛がり、下痢を伴う

☆投薬のあるお子さんへの対応☆

通常、乳幼児への投薬は家庭において責任をもって行われることから、園での投薬は原則行わない事としています。ただし、医師の指示でやむを得ず園での与薬が必要な場合に限り、投薬いたします。

誤薬のないよう安全管理に最新の注意を払い対応しますので、【投薬連絡表】の記入等、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

《受診時の相談》

【子どもがこども園に通園中である事】を主治医に話し、投薬方法について相談してください。

風邪薬などは極力園で扱わないで済むよう処方して下さることがあります。

- ・例1…1日3回→2回に
- ・例2…朝・昼・夕→朝・夕・就寝前に

また、登園前や降園後に投薬が可能な薬は家庭でお願いします。

《投薬対象となる薬》

医師が処方した薬に限ります。

《投薬対象としない薬》

- ・市販薬
- ・以前受診したときに処方された残薬
- ・兄弟に処方された薬
- ・「発熱したら…」、「咳が出たら…」、「発作がおこったら…」というように症状を判断して投薬しなければならない「解熱剤」、「吸入薬」、「坐薬」は、原則として対応できません。

※抗けいれん坐薬については《熱性けいれんを起したことのある子どもへの対応》ページを参照ください。



《投薬の依頼》

- ・【投薬連絡表】に必要事項を記入し、薬と一緒に職員に手渡ししてください。尚、早番の時間帯は職員に一言、本日薬を持参していることを伝えてください
- ・【投薬連絡表】は依頼の度に提出していただきます。
- ・薬は1回分のみを持参してください。（ぬり薬や目薬は除きます。）
※粉末は分包されたまま、水薬は別容器に1回分を取り分けて持参してください。
- ・薬の容器や袋にクラス名と園児氏名を必ず書いてください。

《以下の場合は与薬できないことがありますのでご了承ください》

- ・【投薬連絡表】に記入漏れがあるとき
- ・お子さんが服用を嫌がったり、吐いたりして飲ませられないとき
- ・水薬の変色、混濁等性状の変化があると判断されるとき

☆感染症にならないためにも予防をしっかりとしましょう☆

- ①外出の後はしっかりうがいをしましょう ②外出の後や食事の前など、しっかり手洗いをしましょう



- ③お風呂に入り、体を清潔に保ちましょう ④規則正しい生活を心がけ、睡眠をしっかりととりましょう



☆家族がインフルエンザ・感染性胃腸炎にかかった時の対応☆

インフルエンザや感染性胃腸炎は、感染力が強いため子ども同士がかかりやすく蔓延しやすいです。

園児本人が感染した場合、休んでいただくのはもちろんですが家族内で感染者が出た場合も、濃厚接触者として以下のように対応していただきたいと思います。ご理解とご協力をお願いします。

○インフルエンザ：家族内感染者の発症から2日間(潜伏期間)は、元気があっても登園はできません。

○感染性胃腸炎：家族内感染者が、医師より他者への感染の恐れがないと診断されるまで登園を控えさせてください。

☆ワクチンの接種をおすすめします☆

ワクチンの接種により予防できる感染症がいくつかあります。(インフルエンザ、水ぼうそう、おたふく風邪等)もし、かかってしまってもワクチンを接種していれば症状が軽く済みます。園は集団生活の場であるため、入園前にワクチンを接種しておくことをおすすめします。特に麻疹・風疹混合ワクチン(MRワクチン)は、お子さんが1歳になりましたら必ず接種していただきたいと思います。

投薬連絡表

		持参日	月	日
依頼者	園児名	保護者名	クラス名	連絡先Tel
主治医	()病院・医院		Tel	
病名(症状)				
くすり	処方	令和 年 月 日に処方された		日分のうちの本日分
	保管	・室温 ・冷蔵庫 ・その他()		
	剤型	・粉 包 ・液(シロップ) ・目薬(右目・左目・両目)		
		・塗り薬(部位：) ・その他()		
	内容	・抗生剤 ・痰きり ・咳止め ・鼻水止め ・整腸剤 ・下痢止め		
		・風邪薬 ・その他()		
	使用時間	・食前 ・食後 ・その他()		
外用薬等の使用方				
注意事項				
こども園 記載欄	与薬 状況	月 日	午前 ・ 午後	時 分 投薬者名

※【痛くなったら】、【熱が出たら】といったお薬はお預かりできません。

※内服薬は1回分ずつのお預かりとなります。シロップ剤も1回分に取り分けてお持ちください。

「登園許可証」をお願いする感染症

(医師の診断を受け、「登園許可証」を記入していただきます。)

病 名	症 状	感染しやすい時期	登園のめやす
インフルエンザ	悪寒・発熱・食欲不振・頭痛・関節痛・吐き気・下痢など	症状のある間（発症前24時間から発熱後3日程度までが最も感染力が強い）	発症した後5日を経過し、かつ解熱後3日を経過していること
百日咳	風邪様の症状から次第に咳が強くなる。1～2週間で特有の咳（短い咳が連続的に出る）となり、夜間に悪化。発熱はあまり見られない。	抗菌薬を服用しない場合、咳が出た後3週間を経過するまで	特有の咳が消える、または5日間の抗菌性物質製剤による治療が終了していること
麻疹（はしか）	発熱、結膜の充血や目やになど、熱が下がると頬の内側の粘膜に発疹が出現。再び熱が上がり発疹が全身にひろがる。	発症1日前から発疹の出現4日まで	解熱後3日を経過してから
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	発熱、片側または両側の耳下腺が腫れ痛みを伴う。乳児、年少児では感染しても症状が出ないことがある。	耳下腺の腫れる前3日から耳下腺の腫れが出た後4日間は感染力が強い	腫れが出た後5日経過し、かつ、全身症状が良好になっていること
風疹（三日はしか）	発熱と全身に赤みのある発疹、首や耳の後ろなどのリンパ節の腫れ	発疹出現の前7日から後7日間くらい	発疹が消失してから
水痘（水ぼうそう）	発疹は、全身に見られ紅斑、水ぼう、痂皮（かさぶた）の順に変化。発疹はかゆみを伴う。	発疹出現1～2日前から痂皮形成するまで	すべての発疹が痂皮化していること
咽頭結膜熱（プール熱）	39℃前後の高熱、のどの痛み、結膜炎	発熱、目の充血などの症状が出た数日間	おもな症状（発熱、咽頭発赤、目の充血）が消失してから2日経過してから
結核	発熱、咳、呼吸困難 チアノーゼなど	喀痰の塗抹検査が陽性の間	医師により感染の恐れがなくなったと認めるまで
髄膜炎菌性髄膜炎	発熱、頭痛、痙攣、意識障害など	有効な治療を開始して24時間経過まで	医師により感染の恐れがなくなったと認めるまで
流行性角結膜炎（はやり目）	目の充血、ひどい目やに	充血、目やになどの症状が出た数日間	感染力が強いいため結膜炎の症状が消えてから
急性出血性結膜炎	急性結膜炎で、結膜出血が特徴	ウイルス排出は呼吸器から1～2週間、便からは数週間から数カ月	医師において感染の恐れがないと認められるまで
腸管出血性大腸菌感染症	激しい腹痛、頻回の水様便、さらに血便。発熱は軽度	便中に菌が排泄されている間	症状が治まり、かつ、抗菌薬による治療が終了し、48時間をあけて連続2回の検便によって、いずれも菌陰性が確認されたもの

「登園許可証」をお願いする感染症

(医師の診断を受け、「登園許可証」を記入していただきます。)

病名	症状	感染しやすい時期	登園のめやす
感染性胃腸炎	発熱、おう吐、下痢	症状のある間と症状が消えた後 1 週間(量は減少するが、数週間はウイルスを排泄)	おう吐、下痢などの症状が治まり、普段の食事がとれること
溶連菌感染症	突然の高熱、のどが赤く腫れ、痛みを伴い、舌がいちごのように赤くブツブツになる(いちご舌)。かゆみを伴う発疹など。	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後 1 日間	抗菌薬内服後 24~48 時間経過していること *ただし、治療の継続は必要
手足口病	水ほう性の発疹が口の中、手のひら、足の裏などに出る。口内炎がひどく食事がとれないことがある。	手足や口の中に水ほう・潰瘍ができた数日間	発熱がなく(解熱後 1 日以上経過し)、普段の食事がとれること
伝染性紅斑(リンゴ病)	軽い風邪症状の後、頬が赤くなったり、手足に紅斑が出る。	かぜ症状発現から顔に発疹が出現するまで	全身の状態が良いこと
ヘルパンギーナ	39℃前後の高熱、のどの痛み。のどの痛みがひどく食事が取れないことがある	急性期の数日間(便中に 1 か月程度ウイルスを排泄)	発熱がなく(解熱後 1 日以上経過し)、普段の食事がとれること
マイコプラズマ感染症	乾いた咳が徐々に痰がからむ咳となる。解熱後も 3~4 週間咳が続くことがある。	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後数日間	発熱や激しい咳がおさまっていること
RSウイルス	発熱、鼻水、咳、ぜいめい、呼吸困難など	呼吸器症状のある間(通常は 3~8 日間、乳児では 3~4 週間)	呼吸器症状が消失し、全身の状態が良いこと
A型肝炎	急激な発熱、全身のだるさ、食欲なく、おう吐、黄疸	発症 1~2 週間前がもっとも排泄量が多い。	肝機能が正常であること
B型肝炎	無症候性に経過すること多い。急性肝炎の場合は A 型肝炎と同様な症状	B 型感染ウイルスが検出される期間	急性肝炎の症状が消失し、全身状態が良いこと
アタマジラミ	多くは無症状だが、吸血部分にかゆみを訴えることある。	産卵から最初の若虫が孵化するまでの期間(10~14 日)	駆除を開始していること
伝染性軟属腫(水いぼ)	丘疹が手、足、胸、脇などに数個~数十個ぐらい出る。	感染力は強くないが、直接水いぼに触れると感染	かきこわし傷から液が出ているときは、おおいかぶせる。
伝染性膿痂(とびひ)	引っ掻き傷に細菌感染し、びらんや水泡をつくり、かゆみを伴う。	効果的治療開始後 24 時間まで	湿疹が乾燥するか、湿潤液が少なく部位がおおわれていること
突発性発疹	38℃以上の高熱が 3~4 日間続いた後、解熱とともに体幹部を中心に鮮紅色の発疹が出る。	感染力は弱いですが、発熱中は感染力がある。	解熱後 1 日以上経過し全身状態が良いこと

- ・こども園は乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団発症や流行をできるだけ防ぐことで、一人一人の子どもが一日快適に生活できるよう、下記の感染症について登園許可証の発行をお願いします。
- ・感染力のある期間に配慮し、子どもの健康回復状態が集団での園生活が可能な状態となつてからの登園となりますようご配慮ください。

登園許可証

【保護者記入欄】

() こども園 () 組 (歳児) 氏名 ()

下記の感染症に罹患しましたが、本日の診察では集団生活に支障がないと認められますので下記の期日より登園して差し支えありません。

病名 (主治医記入欄・・・該当に○をお願いします。)

感染症の区分	病 名	
第2種	<ul style="list-style-type: none"> ・インフルエンザ ・百日咳 ・麻疹(はしか) ・流行性耳下腺炎(おたふくかぜ) ・風疹(三日はしか) 	<ul style="list-style-type: none"> ・水痘(水ぼうそう) ・咽頭結膜熱(プール熱) ・結核 ・髄膜炎菌性髄膜炎
第3種	<ul style="list-style-type: none"> ・流行性角結膜炎(はやり目) ・急性出血性結膜炎 	<ul style="list-style-type: none"> ・腸管出血性大腸菌感染症
第3種 その他	<ul style="list-style-type: none"> ・感染性胃腸炎 ・溶連菌感染症 ・手足口病 ・伝染性紅斑(リンゴ病) ・ヘルパンギーナ ・マイコプラズマ感染症 	<ul style="list-style-type: none"> ・RSウイルス ・A型・B型肝炎 ・アタマジラミ ・伝染性軟属腫(みずいぼ) ・伝染性膿痂疹(とびひ) ・突発性発疹

登園しても良いと認められる月日 令和 年 月 日から

登園にあたって
の注意事項

()

令和 年 月 日

医療機関名

医 師 名 印

○医師が記入した登園許可証が望ましい感染症

区分	感染症名	登園のめやす
第2種	インフルエンザ	発症した後5日を経過し、かつ解熱した後2日を経過するまで（乳幼児にあっては、3日を経過するまで）
	百日咳	特有の咳が消失するまで又は5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療が終了するまで
	麻疹（はしか）	解熱後3日を経過してから
	流行性耳下腺炎（ムンプス、おたふくかぜ）	耳下腺、顎下腺、舌下腺の腫脹が発現してから5日を経過するまで、かつ全身状態が良好になるまで
	風疹（三日ばしか）	発疹が消失してから
	水痘（みずぼうそう）	すべての発疹が痂皮（かさぶた）化してから
	咽頭結膜熱（プール熱）	主な症状（発熱、咽頭発赤、眼の充血）が消え2日経過してから
	結核	医師により感染のおそれがないと認めるまで
	髄膜炎菌性髄膜炎	医師により感染のおそれがないと認めるまで
第3種	流行性角結膜炎（はやり目）	医師により感染のおそれがないと認められるまで（結膜炎の症状が消失してから）
	急性出血性結膜炎	医師により感染のおそれがないと認められるまで
	腸管出血性大腸菌感染症（O157.026、0111等）	症状が治まり、かつ、抗菌薬による治療が終了し、48時間をあけて連続2回の検便によって、いずれも菌陰性が確認されたもの
第3種 その他	感染性胃腸炎	嘔吐、下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれること
	溶連菌感染症	抗菌薬内服後24～48時間経過していること
	手足口病	解熱後1日以上経過し口腔内の水泡・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
	伝染性紅斑（りんご病）	発疹が出現した頃にはすでに感染力は消失しているため、全身状態が良いこと
	ヘルパンギーナ	解熱後1日以上経過し口腔内の水泡・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
	マイコプラズマ感染症	発熱や激しい咳が治まっていること
	RSウイルス	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと
	A型肝炎	肝機能が正常であること
	B型肝炎	急性肝炎の場合、症状消失し全身状態が良いこと キャリア、慢性肝炎の場合は、制限なし
	アタマジラミ	駆除を開始していること
	伝染性軟属腫（水いぼ）	掻きこわし傷から滲出液が出ているときは被覆すること
	伝染性膿痂疹（とびひ）	皮膚が乾燥しているか、湿潤部位が被覆できる程度のものであること
突発性発疹	解熱後1日以上経過し、全身状態が良いこと	

☆上記の基準は、「学校保健法施行規則」に準じています。

☆熱性けいれんを起したことがあるお子さんへの対応☆

園で解熱剤等の坐薬を預かることは基本的にできません。しかし熱性けいれんを予防する坐薬に限っては、お預かりすることが可能です。

園での保管を希望される場合は、下記の【ダイアップ坐薬預かり依頼書】に必要事項をご記入の上、職員に手渡ししてください。その際には、けいれん時やその前後の様子をお聞かせください。なお、抗けいれん坐薬は1本ずつのお預かりになります。

また熱性けいれんを起したことがあるお子さんについては、元気があり機嫌が良くても体温37.5度以上であれば大事をとってお迎えにきていただきます。また解熱していても発熱後24時間は、自宅で様子を見ていただきたいと思います。

《ダイアップ坐薬挿入までの流れ》

- ①検温にて、医師から坐薬の挿入を指示されている体温がみられた。
↓
- ②保護者に状態を連絡し、ダイアップ坐薬の挿入有無を確認する。
↓
- ③迎えまでの間、医務室で水分を摂りながら安静にしてお迎えを待つ。
↓
- ④降園 ※坐薬を挿入した時間を記載した用紙をお渡ししますので、2本目以降の坐薬を挿入する際の参考にしてください。

..... 切り取り

ダイアップ坐薬預かり依頼書

門前にここにこども園

園児名：
年齢： 歳 月(組)

発熱に伴ない痙攣を起す可能性があるため()病院よりダイアップ坐薬が処方されています。緊急時に備え、園用にダイアップ坐薬の保管をお願いします。

また()^{°C}になりましたら(Tel)に連絡し、保護者の指示でダイアップ坐薬の挿入を当園職員に依頼します。

年 月 日

保護者氏名： 印

※お預かりするダイアップ坐薬について

処方日： 年 月 日
医者からの挿入指示量：
その他注意事項：

☆苦情処理対応☆

(受付担当者)

- ・ 保護者からの苦情等を随時受け付ける
- ・ 受け付けた苦情を解決責任者に報告する
- ・ 受付から解決・改善までの経過と結果について書面に記録する

(解決責任者)

- ・ 保護者からの苦情等を随時受け付ける
- ・ 苦情等を申し出た保護者との解決に努める
- ・ 必要に応じて、第三者委員の立会い・助言を求める
- ・ 解決結果や改善状況等を、保護者及び第三者委員に報告する

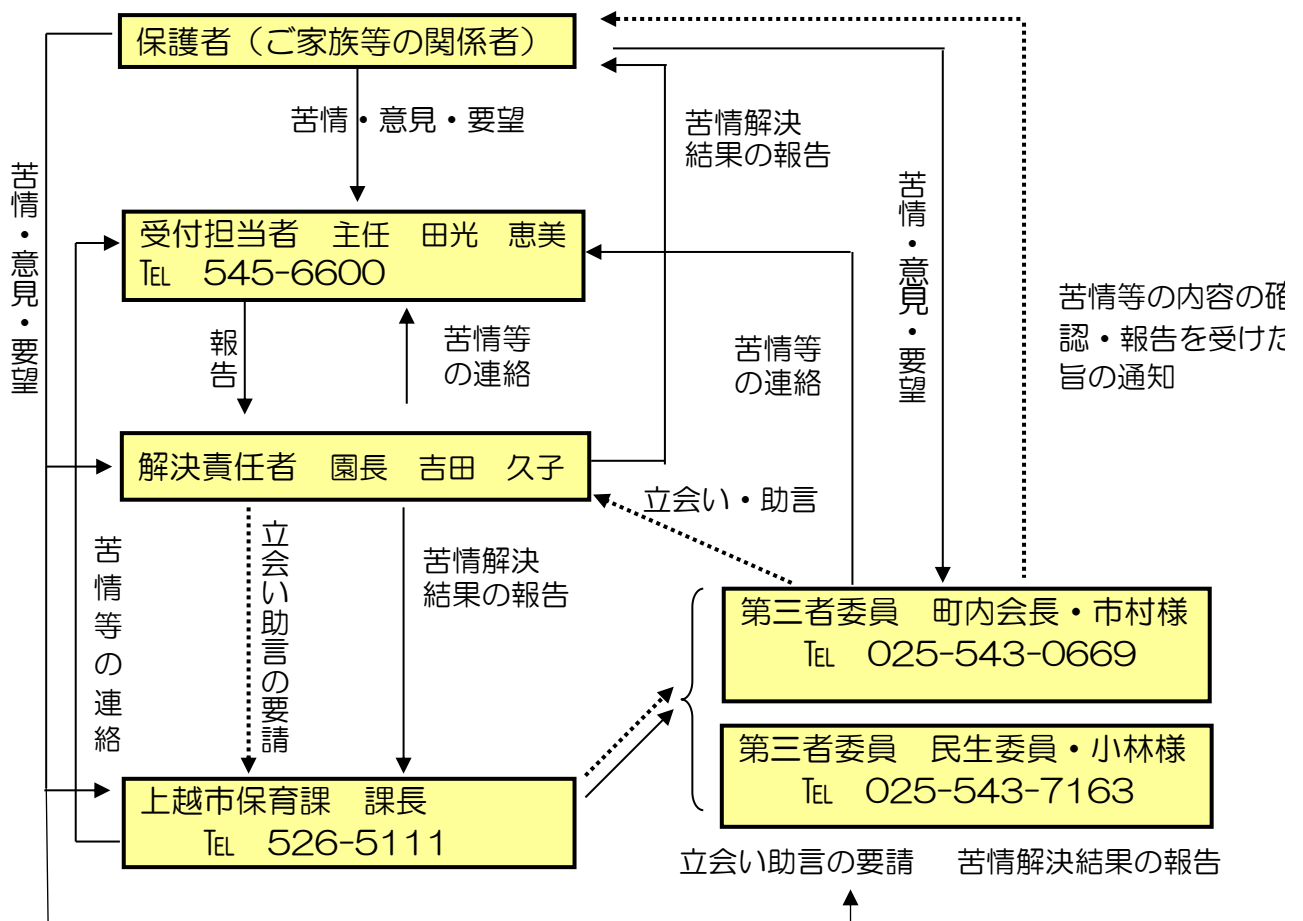
(上越市保育課)

- ・ 保護者からの苦情等を随時受付する
- ・ 受け付けた情報を担当者に報告する
- ・ 申し出者の要請により第三者委員立会いによる話し合いに同席する

(第三者委員)

- ・ 保護者からの苦情を直接でも随時受付する
- ・ 受け付けた苦情等を受付担当者に報告する
- ・ 必要に応じて、保護者と解決責任者の話し合いへの立会い・助言を行う
- ・ 解決責任者より、苦情等の解決結果や改善状況等の報告を受ける

<苦情処理体制>



☆入園までに準備していただきたいもの☆

園生活を送るうえで必要な品々です。入園までにご準備ください。

手づくり又は市販の物どちらでも結構です。形、サイズ等は別紙をご覧になり参考にしてください。

	準備する用品 (全ての持ち物に名前の記入をお願いします。)	0歳児 (さくらんぼ)	1歳児 (ばなな)	2歳児 (みかん)	3歳以上児 (めろん) (りんご) (いちご)
1	通園かばん (以下2～10までのものを入れます)	○	○	○	○
2	弁当箱 (自分で開け閉めできるプラスチック製のもの)、弁当箱袋	×	×	×	○
3	箸、箸箱 (自分で出し入れできるもの)	×	×	×	○
4	コップ (持ち手付きで子どもの使いやすいもの)	×	○	○	○
5	マグカップ (ストロー、乳首タイプ)	○	×	×	×
6	コップ袋 (子どもが自分で出し入れできる大きめのもの)	○	○	○	○
7	歯ブラシ (毎日持参、持ち帰ったら洗ってコップに入れてくる)	×	○	○	○
8	おしぼり (乾いている物)	○	○	○	×
9	ビニール袋1枚 (使ったおしぼり、エプロンを入れる)	○	○	○	×
10	食事用エプロン	○	○	○	×
11	ズック (園指定、バンドとかかと部分に名前記入)、ズック袋	×	×	○	○
12	連絡帳かばん	○	○	○	○
13	お昼寝用品 敷き布団、毛布(春、秋、冬)、タオルケット(夏)	○	○	○	○ (5歳児は夏の間)
14	お昼寝用まくら (フェイスタオルを毎日持参)	○	○	○	○ (5歳児は夏の間)
15	着替え、着替え袋	○	○	○	○
16	紙おむつ (1枚ずつ記名した物を20枚程度、随時お願い)	○	○	○	必要な方
17	お尻拭き	○	○	○	必要な方
18	ティッシュボックス (記名した物、随時お願い)	○	○	○	○
19	雑巾 (各クラスの机拭き、1人2枚お願いします)	○	○	○	○

※全ての持ち物に大きく名前を記入してください。

《準備をしていただく内容》

1) 通園かばん

<サイズ> (大体でよい)

たて 16cm

よこ 22cm

巾 8~9cm

素材：軟らかい物



2) 弁当箱.弁当箱袋

3) 箸.箸箱

- ・自分で始末のできる物



4) コップ

5) マグカップ

6) コップ袋

7) 歯ブラシ

8) おしぼり

9) おしぼりを入れるビニール

- ・コップは割れにくいもの
- ・マグカップ(月齢に応じて)
- ・袋は自分で出し入れできる大きめの物
- ・歯ブラシは洗って毎日持って来る
(キャップは不要)



10) 食事用エプロン

- ・ハンドタオルにゴムを通す
- ・毎日持ち帰るため
洗い替えが必要



12) 連絡帳かばん

<サイズ>

・たて20cm

・よこ25cm



13) お昼寝用

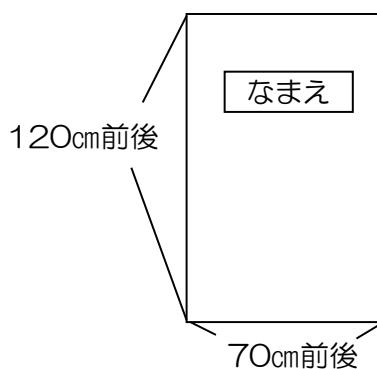
14) まくら

- ・まくらは普通のフェイスタオル
- ・毎日持ち帰るため、洗い替えが必要

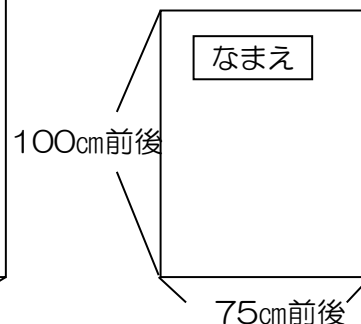


《夏》 タオルケット
《春.秋.冬》 毛布

敷き布団サイズ



毛布サイズ

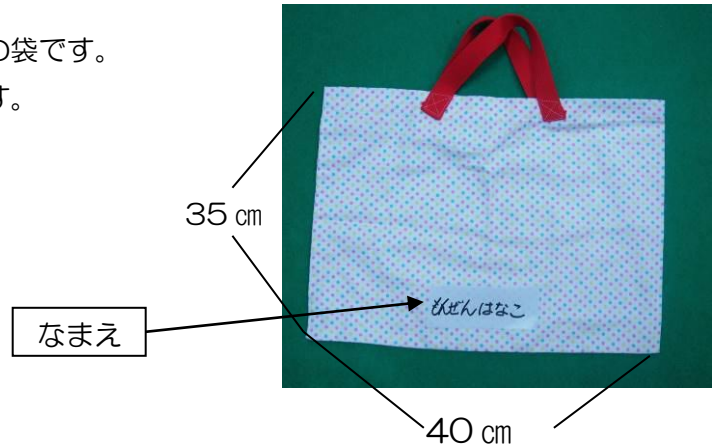


- ・上記のサイズは目安になります。既製品でも構いません。

全ての持ち物に、はっきりと記名をお願いします。

15) 着替え袋

- 園に常時着替えを入れておく手提げ型の袋です。
- 薄くてかさばらない布のものが良いです。
- 時々着替えの入れ替えをお願いします。
- サイズ たて 35cm位
よこ 40cm位
巾 なくて良い



*体操着.ズック

(別紙注文書で注文して下さい。)



90cm~130cm
 長袖 ¥3,200
 長ズボン ¥2,450
 140cm
 長袖 ¥3,800
 長ズボン ¥2,950



90cm~130cm
 シャツ ¥1,750
 半ズボン ¥1,400
 140cm
 シャツ ¥2,050
 半ズボン ¥1,600



¥2,000

マジックテープの裏側に名前の記入欄がありますが、表から見えるように分かりやすく名前の記入をお願いします。

